

信州の生活科・総合的な学習の時間 実践誌

ふるさとの文地

令和2年1月



信濃教育会

23

テーマ 中学校は、今…

教師のからだ ~中学校は、今~

『ふるさとの大地』編集委員会委員長 中村和雄 …… 1

● 特集

「中学校総合は、今…」 …… 4

伊那市立伊那中学校 鹿野耕平 …… 5

松本市立鎌田中学校 簾田典彦 …… 9

長野市立犀陵中学校 鈴木崇 …… 13

● シリーズ ⑥ 生活科・総合的な学習と学力

~担任教師と社会人になった教え子が、

当時を共に振り返る中でみえてくるもの~

駒ヶ根市立赤穂中学校 武田育夫先生 の実践 …… 17

● 実践事例 & コラム

せいかつたんけんたい ~つながる子どもと私~ (1・2年)

坂城町立南条小学校 宮澤千鶴 …… 20

コラム わくわく上田公園 (2・3年)

上田市立清明小学校 池内絵理佳 …… 30

紫米と出会って ~子どもと共に地域で生きる~ (3年)

白馬村立白馬北小学校 太田真美 …… 32

コラム 子どもたちは自ら動きたくなる存在 (中学2・3年)

松本市立波田中学校 新家肇 …… 42

竹となかよし (1・2年)

飯島町立飯島小学校 村上遥 …… 44

コラム 子どもと共に熱中する時間 ~みんなに使ってもらえるベンチ作り~ (6年)
茅野市立米沢小学校 真先 陸 …… 54

しろといっしょに (1年)

山ノ内町立西小学校 小野光太郎 …… 56

コラム 友とつながる学級総合 (中学2年)

長野市立若穂中学校 小林 諒 …… 66

◆ 実践ライブラリー …… 68

◆ ブロック会だより …… 70

子どもの風景

ささき いちた (佐久市立野沢小学校1年) / 黒岩 千隼 (麻績村立麻績小学校3年)

まつい さら (富士見町立本郷小学校2年) / 大島 大志 (長野市立古牧小学校4年)

表紙題字：市澤静山 (信州大学名誉教授)

表紙写真：長野市立長野中学校

裏表紙写真：長野市立綿内小学校

実践ライブラリー

県内各地の先生方の実践を資料として収集し、その一部を掲載いたしました。
活用をご希望の方は、信濃教育会教科用図書研究部にお問い合わせください。
過去の実践については、信濃教育会ホームページをご覧ください。

信濃教育会教科用図書研究部 TEL 026-232-5201 Fax026-232-7132
信濃教育会 HP <http://www.shinkyu.or.jp>

■生活科

No	題材名	実践者・学年	概要
1	1ねんせいランドをつくろう	辻 舞 (佐久市立田口小学校) 1年	前庭に「みんなが楽しめる1ねんせいランドを作りたい」と願った子どもたちが、自然や身近にある物を使い、友だちとかかわりながら工夫して遊びを創り出していく実践です。
2	ようこそ年長さん	山辺 浩 吉澤美奈子、竹村典枝 (上田市立中塩田小学校) 2年	ヤギのサクラとの触れ合いや、手遊びで年長さんとの交流を繰り返してきた子どもたちが、さらに相手を想像しながら内容を工夫して、交流のよこびを感じ、年長さんへの思いを深めていきます。
3	じょうなんたんけんたい！～お店の人にありがとうだいきくせん～	宮澤 愛 (諏訪市立城南小学校) 2年	学区内のお店や施設を見学したり、インタビューしたりしてきた子どもたちが、そこで働く人の思いや仕事の工夫に触れ、地域の人々の「すごい・すてき」に気付いていく実践です。
4	大すき みんなの森	安田 望 (箕輪町立箕輪北小学校) 2年	学校周辺で見つけた「みんなの森」で、木材を組み合わせて工夫して遊び場（アスレチック・公園・基地・家）を作っていくことを通して、友だちや、そこにくらすいきものへの思いを寄せていく実践です。
5	1年生とあそぼう なかよしきょうカランド	伊藤里江 (阿南町立大下条小学校) 2年	手作りおもちゃを使って1年生に楽しんでもらいたいと考えた子どもたちが、お互いに試してみたり「お客様アンケート」をとったりして、1年生に楽しんでもらうことによるよこびを感じていく実践です。
6	自分たちのあずきを食べてみよう	小岩井翠 (松本市立芝沢小学校) 2年	春、試して作った桜餅の経験から「自分たちであんこも作りたい」と願いをもった子どもたち。実際に育て収穫したあずきで作ったあんこを食べながら、あずきへの思いを高めていきます。
7	もっと、おいしいとうふを作ろう	上野邦彦 (須坂市立旭ヶ丘小学校) 2年	自分たちで栽培した大豆で豆腐を作る活動を3回してきた子どもたち。それぞれに自分の求める味・形があります。4回目になっても新たな課題や願いが生まれ、子どもたちの追究はなお続いていきます。
8	みんなのあきまつり	町田美穂 (長野市立湯谷小学校) 1年	6年生によるこんでもらえる「あきまつり」をしようと思う子どもたちが、お互いの出し物の発表を見たり、体験したりして意見を交換する中で、友だちとかかわりながら創り上げていくことのよさに気付いていきます。
9	れいぐみたんけんたい ～メダカ池までレッツゴー～	西澤亮太 (長野市立綿内小学校) 2年	野に出て自然とかかわることが大好きな子どもと教師。お気に入りのメダカ池までの散歩を繰り返す中で、いきものや草花に目を向け、綿内の自然に浸り込んでいく実践です。

■総合的な学習の時間

No	題材名	実践者・学年	概要
1	4の2なかよし店 ～たくさんのお客さんを笑顔にしよう～	西澤真司 (小諸市立東小学校) 4年	野菜や花を育て、食し、販売活動を行い、お客さんとのやり取りの中で笑顔の心地よさを感じた子どもたちが、もっとお客さんによるこんでもらえる販売会を行うために、友と話し合いながら課題を解決していきます。
2	「ともがき」といっしょにえがおになろう	畔上和也 (東御市立滋野小学校) 4年	地域の高齢者福祉施設「ともがき」さんの方々によるこんでもらいたいと願って交流を続けてきた子どもたちが、相手も自分たちも楽しい交流にするために、話し合っって交流計画を決めていきます。
3	作ろう・遊ぼう・使おう みんなの竹やぶランド	高橋 雅 (駒ヶ根市立赤穂南小学校) 4年	竹やぶで思いっきり遊んだ子どもたちが、「竹やぶランド」を作りたいという願いをもちます。友だちとアイディアを出し合いながら、みんなで遊ぶ「竹やぶランド」のために、自分で考えて行動していきます。
4	食べて発見、見て発見、めざせ！ 大豆料理名人	金宇亜希子 (松本市立岡田小学校) 3年	育てた大豆で豆腐を作った子どもたちが、もっと違う料理を作りたいと願います。おからドーナツやきなこなど作った料理をお互いに試食し、感想を伝え合うことで課題に気付き、自分なりの解決方法を見つけていきます。
5	竹っ子ランドをつくろう	大槻 潤 (中野市立日野小学校) 4年	3年生のころから竹で遊ぶ中で竹の特性に気付いてきた子どもたちが、地域の竹名人のアドバイスをもとに友だちと相談しながら、竹の特性を生かしたおもちゃ作りに取り組んでいきます。
6	出店を作ろう！ ～竹のおもちゃで兄弟学級と遊ぼう～	塩原講平 (長野市立塩崎小学校) 4年	兄弟学級の3年生に竹のおもちゃで楽しんでもらうためにはどのようにするのがよいか、友だちと意見を出し合いながら活動を計画し、交流していく実践です。
7	綿内の土から ～どろだんご～	山崎智世 (長野市立綿内小学校) 6年	畑の土では水分の調節が難しく、地割れを起こし困った子どもたちが、赤玉土や川砂を使って水分を調整し、自分のどろだんごに合わせて試行錯誤しながら、自分なりのどろだんごを作っていく実践です。
1	自分の人生の生き方を考える	長尾友紀 樋口 諒、小林聖矢 (下諏訪町立下諏訪中学校) 中学2年	職場体験学習を通してどんな自分に成長したいかを考える中で、職場の方の想いを予想しながら、生徒自身が、自分にできることを考えたり働くためにやるべきことを考えたりしていきます。
2	地域とともに学ぶ ～私たちにできることは～	神田元大 (飯田市立鼎中学校) 中学3年	高齢者との交流会のあり方を考える中で、アンケートから想いや願いを知ることを通して、交流会の目的を再確認し、次の交流会に向けて新たに想いを深め手立てを考えていきます。
3	わたしの生きる道 ～人はなぜ働いているのか～	赤堀 聡 (松本市立筑摩野中学校) 中学2年	仕事の三要素(社会性・個性・経済性)に寄せて「働くこと」についての問いをもった子どもたちは、宿泊学習や農業体験で感じたことをもとに、職業体験へめあてを決め出し、自らの生き方を見つめようとしていきます。
4	安曇野タイム (AZT)	黒岩理恵子 宮澤美帆子、牛木由紀恵 (安曇野市立堀金中学校) 中学全学年	よさこい・華道・郷土料理の各講座を受講した子どもたちが、自らの取り組みを振り返ったり、講師の先生の活動に対する思いを聞いたりしながら、自己の生き方に生かせることを考え出していく実践です。
5	善光寺ウォーク ～善光寺を英語で案内しよう～	長野中学校1学年職員 (長野市立長野中学校) 中学1年	善光寺を訪れる外国の方がよこぶ案内を考え、英語で案内を行った子どもたちが、その成果と課題を振り返る中で、善光寺ウォークがどのような学びであったのか、自分自身に問いかけていきます。
6	小川村探訪	黒岩正章、清水ゆかり (小川村立小川中学校) 中学1年	ふるさと小川の地域素材について、各自の追究テーマを設定し、地域のゲストティーチャーから聞き取りをしていく中で、地域の方々とかかわるよさを感じ、ふるさとへの視野を広めていこうとする実践です。